

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人スサノオの風
テーマ名	新型コロナウイルス感染症対応事業フリーテーマ「にぎわいのある地域づくり」
事業名	SADA OUTDOOR THEATER～星空の下の社会的距離(ソーシャルディスタンス)～
事業費(うち助成金額)	130,090 円(うち助成金額 100,000 円)



■事業目的

これまで当法人では、佐田町における文化の発信地“スサノオホール”を拠点に、佐田町を元気にするための様々な活動を展開してきました。近年では、地域の若者と一緒にイベントを企画するなど、新しい取り組みにも力を入れてきましたが、新型コロナウイルスの発生により、密閉・密集・密接を伴う全ての活動が中止となってしまいました。

不安に疲弊した生活の中で、あらためてエンタメの重要性と、「人は人に会いたい」という発想の元、みんなが同じ空間で安心していただける。離れていても感動を共有しあえる野外シアターを計画しました。

■事業内容

スサノオホール壁面に巨大スクリーンを設置し映画を投映。参加者にはアウトドアチェアや寝袋など、鑑賞用グッズを持ち寄ってもらい、自粛期間を過ごしたご家族、友人に向け、開放的で少し特別な時間を過ごしてもらうために、アウトドアという要素を加えた。当日はハロウィンということもあり、仮装して参加された方には「トリックオアトリート」イベントを用意するなど、子どもたちの待ち時間にも退屈をしない工夫を行った。また、販売等については、案内時にオーダー表を渡し、声を発することなく注文受け取り、待機列ができない工夫をした。

■事業成果と今後の展望

募集人数99人の内82人が参加。内佐田町民の参加は37人。町外在住の佐田町出身者も多くみられた。当日はハロウィンということもあり、仮装して参加された方や子どもの参加も多く、ハロウィン企画を楽しんでいる様子だった。また、10月末の開催であったため、寒さの心配もあったが、「ロケーションがよかったので寒さは耐えることができた」という感想もいただいた。町内の出店者や、町内外からのスタッフなど幅広い方々にご協力いただき、当法人の活動周知にも繋がったと思う。「今後も開催してほしい」との声が多数あったため、当法人の事業として今後も継続して行っていこうと思う。子どもたちの企画する野外シアターや町内外の若い方、女性や各方面の方々にアイデアをいただき、佐田町で作る野外シアターに発展すると面白い。